

第26回エアロゾル科学・技術研究討論会 講演募集および参加募集のお知らせ

- 日時：2009年8月19日(水)～21日(金)
- 会場：岡山大学津島キャンパス（岡山市）

第26回エアロゾル科学・技術研究討論会を標記のように開催します。エアロゾル研究に携わる研究者の交流や情報交換の場として有意義な討論会にするため、多くの方の発表・参加をお待ちしております。

討論会では、例年のとおり一般発表、シンポジウム、ポスターセッション、特別セッション(井伊谷賞)を開催します。シンポジウムの内容は下記をご覧ください。また、討論会の前日(8月18日(火))には、第14回エアロゾル基礎講座も開催します。なお、プログラム、宿泊などの討論会関連最新情報は、学会ホームページ(<http://www.jaast.jp/home-j.shtml>)でご覧いただけます。

【開催日時】 8月19日(水)～21日(金)

【会場】 岡山大学津島キャンパス（岡山市津島中3-1-1）

JR岡山駅西口から岡電バス「岡山大学・岡山理科大学」行に乗車、「岡大入口」、「岡大西門」、「福居入口」又は「岡大東門」で下車。

(<http://www.okayama-u.ac.jp/jp/access.html>)

【宿泊】 岡山市内（岡山駅周辺）のホテルをご利用ください。

<スケジュール>

	研究討論会	展示
8月19日(水)	一般講演 シンポジウム 若手討論会	機器・カタログ展示
8月20日(木)	招待講演、一般講演、シンポジウム メーカープレゼンテーション 特別講演・総会・特別セッション 懇親会	機器・カタログ展示 ポスター展示
8月21日(金)	一般講演 シンポジウム	ポスター展示 機器・カタログ展示

シンポジウムテーマ（オーガナイザー）趣旨

A1「東アジアから輸送されるエアロゾル-植物・人間への影響解明を目指して-」（畠山）東アジアに由来するエアロゾルの発生、長距離輸送と変質、沈着ともなう物理・化学プロセスの解明、計測技術、生態系や人間の健康に対する影響について議論する。

A2「室内環境における粒子、化学物質汚染、気流の数値シミュレーション」（諏訪）室内環境における粒子、化学物質汚染およびこれらの空間分布に影響する室内気流についての数値シミュレーション技術と最新の研究成果について議論を行う。

A3「エアロゾルの居住・作業環境、生体への関わり」（島田・森本・明星）人の活動場所に浮遊するナノエアロゾル粒子の振る舞い、生体や空気質に及ぼす影響や効果、およびそれらの計測、評価手法について議論を行う。

A4「日本エアロゾル学会若手会・粉体工学会若手勉強会合同シンポジウム」（長谷川・渡邊）バックグラウンドや応用・適用分野が異なる、エアロゾル科学と粉体工学でそれぞれ活動する若手研究者を中心として、粒子状物質を対象とした研究成果について議論を行う。

エアロゾル関連機器およびカタログ出展のお願い

第26回エアロゾル科学・技術研究討論会開催中（2009年8月19～21日）に標記展示会を開催します。エアロゾル関連機器に関する情報を、エアロゾル研究・技術に携わる各分野の方へ伝える絶好の機会ですので、機器・カタログ出展をいただきたくご案内申し上げます。詳細については、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】 第26回エアロゾル科学・技術研究討論会実行委員会 後藤邦彰

Tel. 086-251-8084, Fax.: 086-251-8085, E-mail: jaast26@cc.okayama-u.ac.jp
〒700-8530 岡山市津島中3-1-1 岡山大学工学部物質応用化学科内

参加申込方法 【事前参加申込締切：2009年7月17日(金)】

参加申込は、**学会ホームページ**(<http://www.jaast.jp/home-j.shtml>)の参加申込フォームに必要事項を入力の上、送信してください。また、電子メール・ファックスによる申込は、必要事項〔参加者名、連絡先(所属機関、住所、Tel、Fax、e-mail)、学会員・学生・共催協賛団体学会員・非会員の種別、送金内容、送金合計、送金予定日、請求書の要・不要〕を下記へ送信してください。

<研究討論会参加費>参加費には論文集代が含まれています

		7月17日まで	開催当日	備考
参加費	学会員(個人会員・法人会員*)	6,000円	7,000円	*1社につき3名まで
	学生	3,000円	4,000円	
	共催・協賛団体会員	8,000円	9,000円	
	非会員	11,000円	12,000円	
懇親会参加費	一般(非学生)	参加費 + 6,000円	参加費 + 7,000円	
	学生	参加費 + 3,000円	参加費 + 3,500円	
研究討論会論文集前送希望		参加費 + 340円	-	
研究討論会論文集のみ購入		3,340円	-	

【参加費支払方法】

締切日までに同封の振込用紙で下記口座にお振り込みください。通信欄には必ず「エアロゾル科学・技術研究討論会参加費、懇親会費、基礎講座受講料」のように送金内容を明記してください。銀行より振込の場合も、支払参加者の個人名が分かるように振込ください。締切日までに振り込みが確認できない場合、参加費は当日会場受付扱いとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

郵便振替口座: 01330 - 1 - 108264 : 口座名義: 第26回エアロゾル科学・技術研究討論会

<事前参加申込 - 送金締切> 2009年7月17日(金)必着厳守 (7月18日以降の申込は当日会場受付となります)

第14回エアロゾル基礎講座

-プロセス中での粒子挙動(付着と凝集)-主催: 日本エアロゾル学会

【日時】 2009年8月18日(火) 13:00~17:00

【場所】 岡山大学津島キャンパス(岡山市津島中3-1-1)

【交通】 JR岡山駅西口から岡電バス「岡山大学・岡山理科大学」行に乗車、「岡大入口」、「岡大西門」、「福居入口」又は「岡大東門」で下車。

(<http://www.okayama-u.ac.jp/jp/access.html>)

【趣旨】

エアロゾル状態で粒子を取扱うプロセスでは、プロセス中の装置内部や装置間をつなぐ配管内で、粒子が装置壁や管壁に接触し、付着する「付着現象」が起きます。粒子付着が進行すると、粒子堆積層が形成され、時には管路の閉塞といったトラブルに発展します。この付着は、昔から粒子プロセスのトラブルとして知られていますが、未だ解決法はなく、多くのプロセスで問題となっています。この付着は、粒子-固体壁間での付着現象ですが、同様の付着が粒子-粒子間で起きると凝集現象となります。これらはいずれも、粒子の付着力と気流に起因する粒子の分離力に支配される現象です。本講座では、実プロセス中でのトラブルとして代表的な付着と凝集現象を中心に、管路中での粒子挙動の基礎について説明します。

また、乾式粉体操作を実演し、気流中での粒子挙動を体験していただきます。合わせて、プロセス中での粒子挙動の把握に役立つ粒子計測法の実習を行います。

<プログラム> (予定)

2009年8月18日(火) 13:00~17:00 定員 30名

13:00-13:50	気流中での粒子付着・凝集挙動	(後藤邦彰:岡山大学)
14:00-14:50	プロセス中での粒子挙動実演(研究室見学)	(押谷 潤:岡山大学)
15:00-15:45	粒子計測実習1「エアロゾル状態での粒子計測」	(日本カノマックス株式会社)
15:45-16:30	粒子計測実習2「粒子の直接観察・計測」	(株式会社キーエンス)
16:30-17:00	質疑応答	

【受講申込】

学会ホームページ(<http://www.jaast.jp/home-j.shtml>)からの申込を原則とします。必要事項を入力の上、送信してください。HPからの申請が困難な場合のみFaxおよびE-mailにて受け付けます。「エアロゾル基礎講座申込」と明記の上、必要事項[参加者氏名・勤務先名称・所属部課名・所在地・電話番号・Fax番号・E-mailアドレス・申込種別(会員・学生・一般)]を記入し、下記へお申し込みください。

◎受講料(含資料代)

	7月9日まで	開催当日
会員	3,000円	4,000円
学生	1,500円	2,000円
一般	4,000円	5,000円

※ 共催・協賛団体会員は「会員」とさせていただきます。

◎受講料支払方法

締切日までに郵便局備え付けの振替用紙(手数料送金者負担)で、上記口座に討論会参加費等と一緒に振り込みください。ただし、通信欄には「基礎講座受講料」と送金内容を、必ず明記してください。締切日までに振り込みがない場合は、当日申込扱いとさせていただきます。

郵便振替口座:01330-1-108264 口座名義:第26回エアロゾル科学・技術研究討論会

事前受講申込・送金締切/2009年7月17日(金)必着厳守

【申込先・問い合わせ先】第26回エアロゾル科学・技術研究討論会実行委員会

E-mail: jaast26@cc.okayama-u.ac.jp Tel: 086-251-8084, Fax: 086-251-8085
〒700-8530 岡山市津島中3-1-1 岡山大学工学部物質応用化学科内